



議会だより

第160号

かみみね



上米多



上坊所



屋形原



下津毛

ほんげんぎょう

平成23年11月臨時会・12月定例会

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ◎議案審議……………P 2～4 | ◎一般質問……………P 7～15 |
| ◎議案賛否表……………P 5 | ◎上峰中学校子ども議会…P 16～18 |
| ◎平成23年度補正予算……………P 6 | ◎議会活動……………P 19～20 |

上峰町ホームページ : <http://www.town.kamimine.lg.jp/>

発行 上峰町議会

〒849-0123 上峰町大字坊所383-1

人口 9,529人 男 4,544人

【12月末現在】 女 4,985人

平成24年1月26日発行

面積 12.79km²

☎0952(52)2184

編集 議会広報編集委員会

印刷 (株)音成印刷

☎0952(73)4113

平成23年

臨時会

定例会

教育振興基金の設置及び管理に関する条例の一部改正

みやき町在住の末安善徳氏より小中学校の図書購入費として20万円の寄付をしていただいたため。

(全員賛成)

上峰町税条例の一部改正

○個人住民税の寄附金税額控除の適用下限額を、平成24年度より5千円から2千円に引き下げるもの。
○肉用牛売却による所得割の課税の特例見直しと、その期限を平成27年度まで延長。

○上場株式等の配当所得、譲渡所得等に対する3%の軽減税率の特例を平成25年まで2年間延長。

○非課税口座内の少額上場株式の譲渡所得等に対する個人住民税の非課税措置特例施行を、平成25年1月1日から2年間延長して平成27年1月1日とする。

(全員賛成)

改正後の子どもの医療費助成制度

区分	【子ども】		
	0歳以上就学前 (県内統一)		小学生 (上峰町独自)
助成方式	現物給付		償還払い
対象医療費	通院	入院	入院
保護者負担額 (月額)	医療機関ごと 上限 500円／回 × 2 回まで	医療機関ごと 上限 1,000円	医療機関ごと 上限 1,000円
	調剤薬局は保護者負担額なし		

(全員賛成)

上峰町乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正

平成23年11月25日に平成23年度第3回臨時会を開催し、議案56号を審議、その後第4回定例会を平成23年12月9日から12月16日まで開催しました。
57号議案から65号議案まで、また平成23年度補正予算・条例改正・教育委員の選任・請願審査報告及び決算特別委員会審査報告について慎重に審議し、原案どおり可決しました。

上峰町教育委員会委員の選任について



住所 上峰町大字堤 3439番地
氏名 田中 清美
生年月日 昭和25年3月11日
任 期 平成23年12月19日から平成26年9月30日まで

※前任者、北島トキ子氏の残任期間として選任されました。

(全員同意)

上峰町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

ゴミ袋の種類に(小)を追加することにより、ゴミ減量化を図る。

(全員賛成)

種類		1枚
可燃物 ごみ袋	(大)	40円
	(小)	25円
不燃物 ごみ袋		45円
粗大ごみ シール		500円

町職員の給与に関する条例の改正（臨時会）

平成23年人事院勧告に伴い、上峰町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例であり、主な改正点は、職員の月例給を0・23%引き下げるものである。

（全員賛成）

平成23年4月1日現在

給与年代別平均額は次のとおり

年 代	平均給与月額
20代	182,800円
30代	272,600円
40代	349,100円
50代	396,300円
全年代	332,200円

請
願
審
査
報
告

振興常任委員会 委員長 岡 光廣

件 名

請願第2号 坊所・三上地区道路整備について

審査結果

採択とする

主 要 意 見

請願箇所については、交差点進入時には見通しが悪く、また児童生徒の通学路であり、今日まで危険性の高い生活道路として指摘されてきた。

改良には多大な費用と労力を要すると思われるので、長期的な全体計画を早急に策定し、行政と関係地区が一体となって取り組むこと。

（全員賛成）



改良が待たれる変則五差路

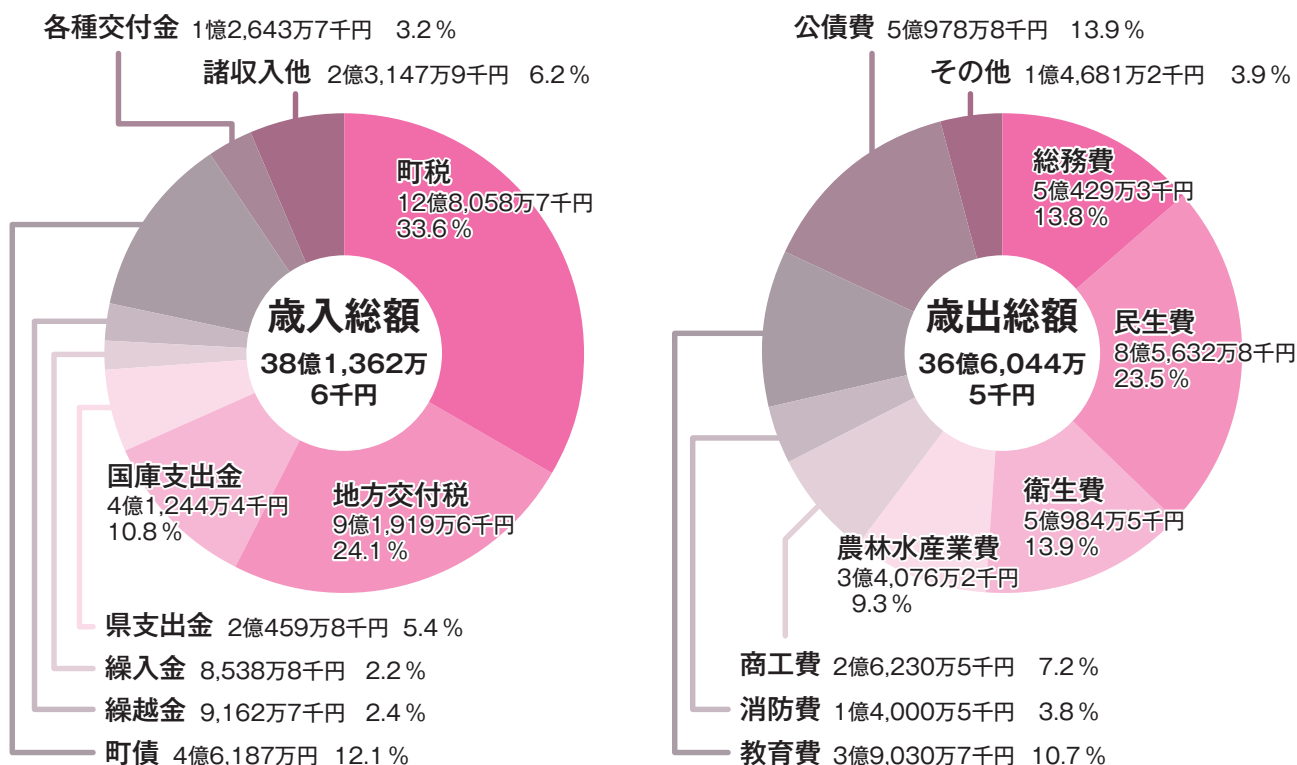


平成22年度 一般会計・特別会計決算を認定

決算特別委員会委員長 中山 五雄

平成23年9月14日の本会議において、本委員会に付託された平成22年度上峰町一般会計歳入歳出決算及び各種特別会計歳入歳出決算について、去る9月26日から10月17日までのうち4日間にわたり厳正なる審査を行い、監査委員の意見書及び執行部の内容説明を聞き、慎重な審査の結果、適正であることを認め全員賛成をもって認定すべきと決定しました。

■一般会計（歳入総額 38億1,362万6千円：歳出総額 36億6,044万5千円：差引額 1億5,318万1千円）



■特別会計

特別会計名称	歳入総額	歳出総額	差引額
国民健康保険	9億3,421万円	8億2,549万7千円	1億871万3千円
老人保健	430万円	430万円	0千円
後期高齢者医療	8,047万5千円	8,007万円	40万5千円
土地取得	153万9千円	0千円	153万9千円
農業集落排水	5億2,987万9千円	5億2,307万9千円	680万円
工業用地取得造成分譲	2億7,192万3千円	2億7,192万3千円	0千円

■主な財政指標

	指標の説明	H22年度	H21年度
財政力指数	町の財政力を表す指数。1に近い団体ほど自主財源の割合が高く、財政に余裕があるとされる。	0.62	0.66
経常収支比率	町の財政の弾力性を表す指標。数値が低い団体ほど自由に使える財源が多いとされる。	88.6%	93.8%
実質公債費比率	町の借金返済額が標準財政規模に占める割合を表す指標。18%を超えると起債の際に許可が必要となり、25%を超えると起債に制限がかかる。	21.7%	22.8%
将来負担比率	現時点で、町が将来負担すべき債務が標準財政規模の何倍あるかを表す指標。	141.6%	155.4%

議長挨拶



議長 大川 隆城

明けまして、おめでとうございます。ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶びお祝い申し上げます。

昨年は3月11日の東日本大震災の発生に始まり、台風・集中豪雨による災害等々、全国的に多難な年でありました。しかし被災された方々が如何なる困難にも負けず黙々と復興にむけてがんばっておられる姿に只々頭が下がり、一日も早い復興を願わずにはいられません。

さて、12月議会も懸案であった教育委員1名の充足もできましたし、無事終えることができました。また議員発議による『議会防犯パトロール』を12月定例議会終了後、初めて実施しました。今後、月1回安心・安全な町づくりの一助になればと実施する予定です。

議会・行政 さらに車の両輪の如く

す。また11月には4年ぶりに中学生による模擬議会が開催され、中学生議員の質問に町長始め、執行部が答弁に立ち、厳しい意見も出て、中学生目線での事をよく見ていると感心するものがあり、今後さらに各年代毎にもっと町への関心を持ってもらうようにし、意見を求めていくようにしたいと思っています。

平成24年、町として良い年にしたかったと思いはだれもが願うことですが、負債の償還額がピークの年でもあり財政的に厳しく、諸々の問題もあります。防衛省関係の特定交付金を戴けるようになったりとちよっぴり良い事も実現しており、議会・行政に携わる者が車の両輪の如く、一丸となって智慧を出し、汗を流して各方面への対応に努力を重ねていくべき年でもあります。そのために情報の収集として情報発信を如何にスピーディーにやるかも求められています。情報のグローバル化の中で必要な部分を見逃さず、行政サービスにつながるようがんばりたいと思っています。

平成23年 第3回臨時会・第4回定例会 議案賛否表

議案番号	件名	採決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			原田 希	寺崎 太彦	橋本 重雄	碓 勝征	林 眞敏	松田 俊和	岡 光廣	吉富 隆	中山 五雄
49	平成22年度上峰町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
50	平成22年度上峰町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
51	平成22年度上峰町老人保健特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
52	平成22年度上峰町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
53	平成22年度上峰町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	平成22年度上峰町農業集落排水特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55	平成22年度上峰町工業用地取得造成分譲特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
56	上峰町職員の給与に関する条例及び上峰町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
57	教育振興基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
58	上峰町税条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
59	上峰町乳幼児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
60	上峰町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
61	上峰町教育委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
62	平成23年度上峰町一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
63	平成23年度上峰町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
64	平成23年度上峰町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
65	平成23年度上峰町農業集落排水特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-	坊所・三上地区道路整備について（採択）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-	平成22年度決算特別委員会審査報告	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

一般会計

2,246万7千円増額して

総額34億7,493万9千円となる
補正予算の主なものは…

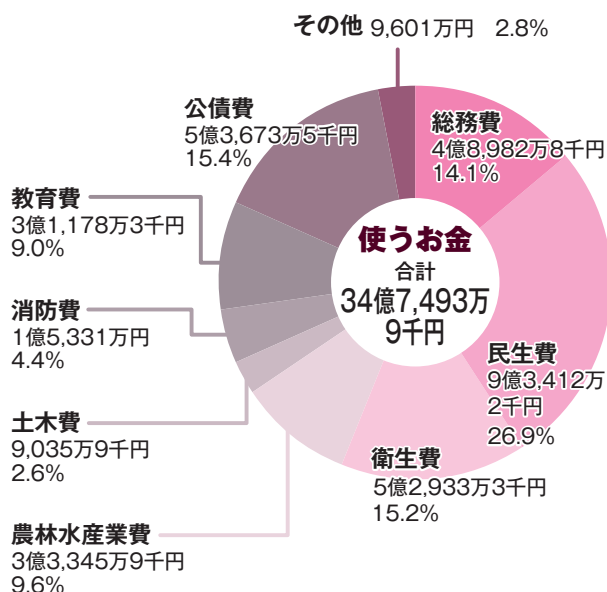
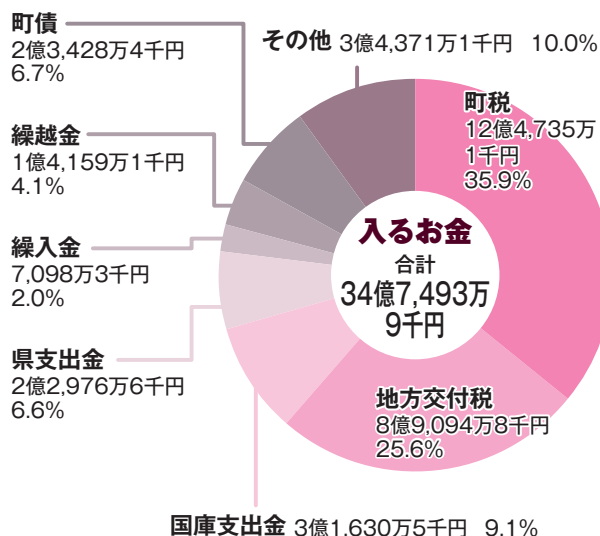
歳入（増額のみ）

- ◎固定資産税…………… 435万8千円
- ◎障害者自立支援給付費負担金
 - ・国庫負担金…………… 429万6千円
 - ・県負担金…………… 214万8千円
- ◎子宮頸がんワクチン接種補助金
 - …………… 173万4千円
- ◎不動産売払い収入…………… 156万5千円
- ◎文化財発掘調査受託事業収入… 358万9千円
- ◎後期高齢者医療広域連合精算返還金
 - …………… 255万円

歳出（増額のみ）

- ◎財政調整基金積立金…………… 875万9千円
- ◎障害者福祉費
 - ・重度心身障害者医療費助成…………… 130万円
 - ・介護、訓練等給付費…………… 859万3千円
- ◎各種予防接種委託料…………… 187万円
- ◎消防事務組合への負担金…………… 105万7千円
- ◎小学校揚水ポンプ等修繕費… 150万2千円
- ◎町内遺跡発掘調査作業員賃金
 - …………… 324万5千円

本会期までの累計



※町債とは借入金、公債費とは借入金の返済金です。
 ※国・県支出金は補助金です。

特別会計

国民健康保険特別会計

3,574万3千円を増額し、10億2,046万3千円となる

一般質問



そこが聞きたい



堀川金属跡地の状況は

【答】 企業誘致の実現を努力中

町長の町政運営について

【答】 財政健全化と住民サービスのバランスに配慮

町政運営の基本理念は

【答】 町民自治・町民が主役のまちづくりに

議員

各課長の経験とノウハウをブレーンとして活用しているか。

武廣町長

行政の各分野の専門として、所管分野の助言を求める場合もありますが、最終的には私が判断しています。

議員

上下意志の徹底策はどうしているか。

武廣町長

意志の徹底をするために課長会議や個別に指示をし

議員

「参加・協働・町民自治へ」は実行され、町民に通じているか。

武廣町長

区長とともに、各地区自主的につくられていく「自主防災組織」、また軽トラ市等による「地域の活性化」は、これまで行政が担っていた分野について町民皆様がかかわっていきながら、行政機能を高めていく。

このようなことが施政方針の理念に資すると思っております。

議員

やり方についてはどうしているか。

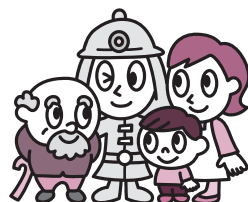
武廣町長

協働の町をつくるという方法についてですが、行政の業務を住民に押しつけるのではなく、自発的に始

林 眞敏 議員



一般質問



まった運動に、後方支援をしていくなどの形で町民自治、町民が主役の町づくりにしていけばいいと思っております。



議員

企業誘致の問い合わせは、どのようなものであるか。

武廣町長

いまだに誘致を実現するという意味での解決はしていません。

議員

現状のままでの誘致を続けるのか。

武廣町長

一般会計に移管したことにより、企業以外にも誘致の

問題点は解決できるのか！

対象となり、今後はさまざまな業界にPRし、誘致を考えたいと思っております。

議員

換地等の方法による整地（区画整理）は考えているか。

江崎振興課長

西側の土地改良区を入れたところでの工業用地の整備は、緊急的にはできないと思います。

北島企画課長

農業振興地域の農用地及び東側の企業との兼ね合いから、すぐにはできないと思います。



原田 希 議員

新たな交付金の使いみちは

【答】 現在、協議中

議員 特定防衛施設周辺整備調整交付金は、どのような事業に使用される予定か。

防衛局と打ち合わせながら協議をしているところです。

議員

新たに対象となる、ソフト事業にこの交付金を使っていきたいということか。

武廣町長

ハード事業・ソフト事業両方見ながら使途については考えていきたいと思っています。

武廣町長 改正前の同交付金の使途は、ハード事業に限定されていましたが、使途を見直すこととなりました。新たに対象となる事業の身について、政令で定められておりますが、現在、九州

議員 佐賀県のガイドラインが策定されているが、今後の取組み、方針は。

小野教育課長

町の実情に応じながら、ガイドラインに沿って実施をしていきます。

放課後児童クラブ今後の取り組みは

【答】 実情に応じた対応をしていく

議員

実情に沿いながらということだが、今現在の課題は。

議員

小野教育課長

現場のほうからも、課題というのは聞き及んでいませんし、ないものと思っています。ただ、4年生以上の受け入れについてどうするか、検討をしています。

公約の進捗状況は

【答】 30項目中、7割実施済み

議員

武廣町長が掲げた公約その進捗状況は。

武廣町長 気持ちか。

この30の政策公約を、努力目標ではなく、実行したいという思いで、今後取り組んでいくということです。

武廣町長

記載項目別に見ると、24項目中15項目が実施済み。

今後、20項目以上の実施を見ていきたいと思いますが、政策別と考えると30項目中21項目、約7割実施済みということで、今後これを上げていく必要があると考えています。

議員

これは、町長自身の努力目標として掲げたのか、それとも必ず実行をしていく



町長の公約

ICTの活用計画は

【答】 遅れをとらないよう努める

議員

学校教育におけるICTの活用計画、方針は。

吉田教育長

小学校では、2人で1台のパソコンを共同で使用しているのが現状です。1人1台使用できるように希望、対処しているところで

す。今後の計画方針ですが、ICTの設置にとどまらず、その分が学力向上につながればという方向づけを、今

県のほうも模索しているところです。これからも他町の状況を踏まえながら、遅れをとらないようにと思っています。



佐賀県放課後児童クラブガイドライン

百条委員会告発不起訴 長として、今の心境はどうか

【答】手続きをとり弁護士へ相談し謝罪等求めたい

議員

告発文（投書文）、告発者を公表しないまま、H22年3月に百条委が設置された。一カ年調査、証人喚問等の結果、職員告発。検察庁で8カ月かけて検証し、捜査等がなされ、H23年10月7日付で、「町職員採用試験の差しかえ騒動をめぐる」、不起訴処分となる。

百条委が、証人喚問を8日間開き、延べ44名（秘密会24名、公開20名）呼び出して、公費13万3千円を費やした。

ことの発端は、「採用試験の作文（保管文書）を誰が何のために差しかえをし

武廣町長

不起訴結果後、謝罪どこ

たのか」が、この百条委の設置目的だった。証言の中で、職員が虚偽の証言だったとして断定し、実名で議会だより特集号へ載せ、告発に至った。

私自身、証人として宣誓させられ、喚問を受けた。私は、この百条委設置の根本である告発文と告発者を公開しないで、証人喚問等を実施された自体が公平性に欠けているし、不公平であると思う。

このことは、しっかりと説明すべきだが、どうか。

ろか、検察審査会にかけて強制起訴しろと、言葉が出たことに理解に苦しむ。告発者の方々は本当に肝に銘じていただきたいのは、今もその職員は実名を公表されながら、町内外に名前を出されながら仕事をされている環境にある。

容疑をかけ強引に告発し、嫌疑不十分で、不起訴に終わったことに対する政治的、道義的責任と実名で議会広報に記載した行為に対する説明責任、合わせて謝罪を求めていると思います。

町民の健康福祉向上のための健診だが、医療機関選定は、同一機関を継続していないか。選考基準・健診結果のデータ保管等はどうか、10カ年の委託先一覧を。岡健康福祉課長

議員

3社見積もり、単価部分等にて取り決めている。

特定防衛施設指定の周辺整備交付金の使い方は

【答】防衛局と調整し、ソフト事業等へ活用していきたい

議員

この交付金は、自衛隊周辺の生活環境面の改善に充てることが主目的になっているが、請願が出されている周辺懸案危険道路整備に使っていただきたいがどうか。

武廣町長

ハード事業限定の交付金の使途から地元ニーズの多様化、行政刷新会議の仕分け評価で見直され、ソフト

事業にも充当可能。従来より道路整備は防衛予算の高率補助の適用があり、これらをふまえて、防衛局と協議を重ねていきます。

町民健診の医療機関選定は

【答】単価見積もりで、選定している

10カ年一覧は下記のとおりです。

- ほかに
- 交通安全確保
- 窓口対応
- 福祉（生活保護）

過去10年間集団検診等委託業者の一覧

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
がん検診、結核検診	保健協会	保健協会	保健協会	保健協会	保健協会	保健協会	今村病院	今村病院	今村病院	保健協会
うち、乳がん検診			今村病院	今村病院	今村病院	今村病院				
基本健診・特定健診 後期高齢者健診	保健協会	保健協会	保健協会	保健協会	保健協会	保健協会	保健協会	保健協会	保健協会	保健協会



橋本 重雄 議員

役場周辺の土地改良事業完了の農地の宅地転用は可能か

答 農用地の面積を減らす変更は非常に難しい

議員

財政を再建するためには収入が不可欠であるが、今の状況から見て、企業誘致はなかなか不可能のようだし、そこで、農地を宅地に転用して、固定資産税を増やす方法はどうか。

江崎振興課長

農地を宅地へ転用するためには、農用地区域から除外し、農業委員会への農地転用の手続が必要です。

農地法の改正がありまして、遊休農地対策の強化、農用地区域からの除外の厳格化、農用地区域の編入促

議員

理想論はわかるが、後継者がいなくて、年金だけの収入では生活ができない人は、農地を処分して生活をしていこうと思ってる人がいると思うが。果たしてこのままで良いのか、土地を処分するにしても、農地と宅地では金額の差がありすぎる。農地転用が無理なら、都市計画区域の用途指定をして、宅地化する方法もあると思うが。

江崎振興課長

本町には、平成14年3月に策定した上峰町都市計画



役場周辺の農地

マスタープランがございます。その中に8地域に分ける計画があります。

用途地域につきましては都市機能の維持、増進および居住環境を保護し、商業・工業など、利便の促進を図るなどの良好な都市環境を維持・改善、都市のあるべき土地利用を定められています。

今後は、現在策定されております第4次上峰町総合計画と、上峰町都市計画マスタープランを総合的に照らし合わせながら進めていきたいと思っています。

議員

農地を転用して住宅建設をした場合の固定資産税はどうなるか。

白濱税務課長

近年の宅地分譲は約3反(3000㎡)ぐらいで、それを例にとりますと、一区画250㎡を10区画、また家を、木造5棟、非木造を5棟と想定して計算いたしますと、税額は約104万円でございます。農地は3反で5800円でございます。

議員

町は金がない金がないと言っただけではなく、いかにして収入を増すかという政策を考えるべきではないのか。

武廣町長

今後検討します。

役場周辺の農地と宅地の固定資産税はどうなっているか

答 農地は1反(10000㎡)当り19000円
宅地は182000円となります



小規模集合住宅

ほかに

- 予算編成
- 道路整備
- 教育施設整備
- ごみの減量
- 出前町長室

節電対策は

【答】節電の効果が出ている

議員

九州電力から5%の節電要請があり、冬の節電対策は。

北島企画課長

庁舎は、照明やOA機器などは、夏からの対策を継続し、暖房は、室温20度に設定し、運転時間も30分短縮しています。

庁舎以外の施設にも、同様の対策をとるように各施設の管理者に協力を要請していきます。

議員

パソコンの節電システムの導入は。

北島企画課長

ンする時間は短縮しています。節電プログラムは、現在では導入していませんが、支障がなければ即刻導入していきたいと思っています。

議員

LED照明などの普及促進に向け、安価な電気料金区分を新設されたが、LEDの防犯灯の導入は。

池田総務課長

費用対効果を検証して、24年度の予算に反映していきたいと思っています。

議員

今年の節電対策の効果は。

北島企画課長

8月分7%、9月分9%減少しています。



寺崎 太彦 議員

庁舎電気使用料金の比較

月	年度	金額(円)	比較(%)
8月分	H22年	416,557	-
	H23年	386,923	△7.1
9月分	H22年	425,032	-
	H23年	385,521	△9.3
10月分	H22年	356,559	-
	H23年	341,329	△4.3

消防車の導入計画は

【答】来年度までに更新したい

議員

消防車の導入計画は。

池田総務課長

今年度、小型ポンプ積載車の予算を確保しました。今後の計画ですが、本部の分まで来年度に4台まとめ更新したいと思っています。

議員

小型ポンプ積載車ではなく、補助金を使って、より性能がいいポンプ車を導入したかどうか。

武廣町長

総合的に比較検討してみます。

AEDの維持管理は

【答】各施設で管理している

議員

AEDは機種ごとに消耗品の使用期限が異なるが維持管理は。

池田総務課長

各施設で管理しています。が、今後、週1回のセルフチェックを行うように、各

施設へ依頼をしました。

またAEDを設置していない体育センター、ふるさと学館、庁舎は、来年度の予算で対応を検討しています。

公共施設の管理は

【答】計画的に取り組む

議員

公共施設の修繕等が集中し、放置されているが、維持管理は。

北島企画課長

どの施設もかなりの年数を経過していて、修繕費が、年々増加しています。今後予想される施設の大規模修繕

議員

の準備金として、公共施設整備基金への積み立ての再開をお願いしていきます。

テニスコートの表面が割れて危険では。

川原生涯学習課長
新年度で改修の方向で検討していきます。



老朽化したテニスコート

ほかに

- 来年度のワクチン無償化は
- 自転車の交通ルールの指導は

一般質問



吉富 隆 議員

上峰町広報12・1月号に掲載された滞納は

【答】 差し押さえを実施して徴収します

議員

滞納及び財政について、
上峰町広報12・1月号に掲載されていることについて。

白濱税務課長

差し押さえを実施する予告をし、その後処理をいたします。

議員

今現在の滞納額は1億円以上あり、町の財政が圧迫している。今後も滞納問題については、是非とも行政で力を合わせ滞納問題に取り組んでもらいたいと強く要望する。

高額滞納者リスト (平成23年11月30日現在)

個人滞納額		法人滞納額	
1	9,092,417	1	4,287,100
2	5,149,300	2	4,159,600
3	4,757,300	3	2,439,880
4	3,098,000	4	1,138,300
5	2,942,200	5	1,039,000
6	2,925,216	6	1,026,000
7	2,717,069	7	646,900
8	2,335,100	8	575,400
9	2,322,500	9	439,600
10	2,073,600	10	359,200

武廣町長

今後は、滞納整理については、税の公平の観点から進めていきます。

町づくりの取り組みは

【答】 TPP抜きでは考えられません

議員

町づくりにおいて今後の農業とTPPについて。
江崎振興課長

今後の農業問題につきましては、このTPP（環太平洋連携協定）抜きでは考えられなくなっています。上集落営農の組織化、これは将来的には法人化を見据えたものと思いますが、TPP参加により、農業農村がどのようになるか懸念するところでございます。

議員

TPP問題につきまして色々問題があると思うが、日本においてもTPPに参加することを総理大臣が決定をされましたので、今後どのようになるか見守っていく必要があると思う。上峰町においても営農組合があり、法人化にむけての動きがあるが、町として支援をする考えはあるか。

武廣町長

大規模化に向けて、何らかの後方支援はしていきたいと思っています。



公民館長はなぜポスターをはがしたのか

【答】 大変迷惑をかけました

議員

教育委員会及び館長問題について。

吉田教育長

町民センターイベント時にポスターを剥ぎ取り、使用者に大変迷惑をかけたことについては、館長に厳しく指摘をしました。また、主催者の担当者の方にもお詫びをし、了解していただきました。

議員

今後、このようなことがないように願います。



新規事業発案の考えは

【答】新規事業発案はありません

議員

24年度予算立案において新規事業の予定は。

武廣町長

新規事業が確定しているものは、現在町としてはありません。予定としては議会の了解を得て、中学校アスベスト除去事業等を考えています。

北島企画課長

商工・文化関係共にうまい具合に融合していると考え、今後それを如何に表現していくかが、課題と思っています。

議員

サガン鳥栖J1昇格により、佐賀への来訪者が増加するものと思われるが、上峰町に集客するような事業発案はあるか。

武廣町長

町のセールスポイントを見極め、財政の状況を見ながら検討していきます。

議員

今後、町が発展するような事業を進めてもらいたい。

議案答弁その後の結果は

【答】持続して検討します

議員

本年度議会時、一般質問で「検討します。」考えます。」と答弁されたことについて、その後の進捗は。

池田総務課長

防災無線整備については平成24年度に基本調査を行い、平成25年度に防衛省へ補助事業を要望し、平成26・27年度にて設計施工を見積もっています。ハザードマップは国交省の精査の成果により平成25年度頃改訂予定です。また自主防災組織は地元区長をバックアップして組織の普及にご尽力を願いたいものです。

岡健康福祉課長

健康づくりのため、特定健診の受診を勧奨しました。



川原生涯学習課長

来年度の予算編成要領において、補助金で10%程度の増額を考えています。

米多浮立への町の支援は

【答】県へ交渉に行きます



米多浮立

武廣町長

本町を代表する民俗芸能であり、貴重な文化財・文化資源と認識しておりますが、財政面の支援は必ずしも充足しているとは認識していません。今後、県に保存会の皆様と、県補助金復活をお願いに行こうと思っています。

議員

町のマスコットとして米多浮立を決定する予定は。

武廣町長

希望としては持っておりますが、地元のコンセンサスをまず作っていただきたいと考えています。

原田文化課長

県文化課へ年内に要望に行きたいと思い、現在日程の調整中です。



松田 俊和 議員



ハザードマップ



岡 光廣 議員

道路環境施設の整備状況は

【答】現地調査を実施し確認後計画的に対応する

議員

防犯・安全対策として、防犯灯およびカーブミラー等の設置対応は、池田総務課長

今年度、防犯灯は1基、カーブミラーはJ Aから9基の寄附をいただき、町費の5基と合わせて、14基設置することができ、地区の



下坊所から東前牟田へ通ずる道路

要望に多少はこたえることができたと思います。

安全対策等については、危険箇所の点検実施はしていますので、指摘された下坊所交差点から東前牟田地区、中央公園に通じる防犯灯の設置要望等は、現地調査をして確認後、来年度に向けた計画、対応を検討していきます。

議員

町道敷地内に設置されている電柱・標識等の設置・移設についての対応状況は、池田総務課長

電柱移設によりカーブミラーが見えにくくなった件は、移設工事について総務

課への連絡はありませんでした。(下坊所みなみ団地北三差路)

対策として電柱にカーブミラーを設置する方法で対処。道路標識の移設は、鳥栖警察署と協議して「原因者負担」で移設します。

企業誘致の促進状況は

【答】企業以外も誘致の対象とし取り組んでいます

議員

取り組みの現状と進展状況。企業誘致するための環境整備計画・道路整備計画等具体的な方策は、武廣町長

企業誘致は、県の企業立地課を通じての活動を基本としています。インターネットの活用、町のホームページ、町内工業用地に関する説明会を実施しています。

ホリカワ跡地は現在、一般会計で管理をしている状況下で、企業以外も誘致の対象にしており、社会福祉法人等も視野に入れ誘致に取り組んでいます。

江崎振興課長

申請書を受けつけるときは、許可をする前に、移設する場所の現地確認を関係者等と協議し、二重手間がないよう対処します。

江崎振興課長

土地区画整備計画は、圃場整備地区とホリカワ跡地の部分を「工場団地」として位置づけるならば地区除外関係が必要になってきます。34号線からの道路整備計画は、ホリカワ跡地開発に伴う道路整備は事業費がかかりすぎるのではという意識があります。西側の土地改良区を含めたところの土地構想、土地利用の活用が必要と思われます。

武廣町長

企業誘致アクセス道路の整備については、購入者の希望に合わせた形で整備していきます。

町村合併について

【答】町民アンケートをとり慎重に進める

議員

住民アンケート調査が実施されていない。具体的に示すべきと思うが町長の考えは、

武廣町長

合併はしていかなければなりません。今後の方向性は、現在、健全化に向け努



ホリカワ産業跡地

力中ですので状況を見ながら、町民アンケートをとり、慎重にやっていきます。

ほかに
○上峰町総合計画

百条委員会についての対応は

答 ねつぞう事件だと申し上げている以上しかるべき措置を取っていききたい

議員

武廣町長

私自身もこの件については納得していない点が多々ある。職員は不起訴処分となったが、告発された職員は今まで本当につらい立場だったと思う。町長の職員に対しての考えは、それから今後の対応は。

鎮西山の利用について

答 ボランティアの方々の共存ができればと思います

議員

住民サービスの一環として、鎮西山の桜の木にほん

ぱりをつけたらと、3月議会でも質問していた。東日本大震災でとりやめにした



中山 五雄 議員

が、いろんな方達がボランティアで応援に来るといわれている。

江崎振興課長

3月11日の大震災の発生で中止となっていたが、ボランティアの方々の共存ができればと思っております。

西峰東西2号線についてその後の進捗状況と説明は

答 交差点につきましても将来的に町道坊所南北線学校前の道路改修に合わせて話をしている所です

議員

町長、江崎課長他5人で

武廣町長

話をした結果、早急に検討し報告に行くと言われていたが、いまだに説明に行っていないそうだが、地権者に説明するのが行政だと思う。

担当課長と今後協議をする案件だと思っております。検討をする中で見通しができた際に、お伝えしていくべきだと思っております。

このたび特定防衛施設周辺整備調整交付金が約3千4百万円交付されるが、この金で改良できないか。

江崎振興課長

交差点の改良についての説明には行っておりません。ある程度の改修見込みが見つからなければ説明できないと思っております。



町の活性化について

答 ようやく形になったということを報告させていただきます

議員

前回、町長は町民市を行

合わせて、日程を調整しました。参加者募集につきま

政としてPRし、募集等は当然する必要があります。速やかにスタート時を決め、広く周知し対応していきたいと言ったことが、実際にその通りにされているのか。

思います。

武廣町長

ようやくですが、おたっしゃ館のもちつき交流会に



12月18日開催の上峰町軽トラ市

上峰中学校 子ども議会

平成23年11月14日、上峰町議会議場において、上峰中学校の3年生による子ども議会が開催されました。

普段の生活の中での疑問や、総合学習で学んだ事等を、町長はじめ、町執行部に対し、鋭く質問をされていました。

議会を終えての感想をそれぞれ書いて頂きました。



議長 藤山比奈子

私は子ども議会の議長を務めさせてもらい、自分が思っていた以上に大変な仕事だということを実感しました。私は前半の議長だったのでうまく進めることができるか、間違えたりしないかなど、とても緊張していました。しかし、町長さんや、課長さん方の協力のおかげで途中からは緊張せずに進めることができました。



議長 大川 祐依

私は子ども議会の議長を務めさせてもらいました。議長は議会をすすめるための重要な仕事だったのでとても緊張しました。しかし、議会事務局の方から司会の進め方を丁寧に教えてもらっていたので、スムーズに進めることができました。議長の席からは、議員席や執行部席、傍聴席など全体を見わたすことができました、議会独特のピリピリとした雰囲気味わうことができたりと色々なことを体験することができました。

僕は子ども議会で議員になって、安全について日頃から感じていたことを取り上げ、質問しました。はりつめた雰囲気の中、一番目の発表者だったのでとても緊張して、質問しました。僕の意見に対して、上峰町の町長様が詳しく、丁寧に答弁して下さいました。そのおかげで今の上峰町の現状が分かることができ、今すぐに改善することは無理だけど、優先順位をつけて少しずつでも修理などをしていくと説明され、納得することができました。



古川雄太郎 議員

ができてとても勉強になりました。この体験をこれから先に活かしていけたらと思います。ありがとうございます。



岩永 彩加 議員

て、町の行政について気づかなかったところに気づかされた、いろんな町のことに目を向ける貴重な体験をすることができました。

今回私は子ども議会に、議員という立場で参加しました。私は上峰町の雇用の問題について質問しました。町の執行部の方々は私たちの質問に対して真剣に、そして分かりやすく答えて下さいました。そのおかげ

で、私は、上峰町についてよく知ることができました。この議会は私にとって上峰町の現状を知ることができ、良い経験となりました。練習の時ではあまり緊張しませんでした。しかし、リハーサルで議場に行って、ここで議会が行われているんだと思うと、どんどん緊張してきました。

本番では、会場内がとてもピリピリしていて、他の子ども議員の人からも緊張が伝わってきました。自分が質問した時は、自分は何を言っているか分からないほど、緊張しました。しかし、あんな所で話すことはもう無いと思うので貴重な体験となりました。



議長より委嘱状を交付



鳴山 仁人 議員

❖僕は今回の子ども議会でも子ども議員を務めさせていただきました。議会の中で僕はゴミについて質問しました。日ごろから疑問に感じていることを聞けるよい機会となりました。

リハーサルの時も少し緊張していましたが「大丈夫だろう。」と思っていました。でも本番で質問するのはとても緊張して、間違えた所もありました。質問を終わる答弁に入ると執行部の方はとても丁寧に分かりやすく教えて下さいました。現在の上峰町のゴミ処理費用やゴミの量のことをとても詳しく教えて頂きました。この子ども議会を通して緊迫した空気の中でも自分のするべき事をしっかりと行い、人の意見もきちんと聞いて、内容を理解する事を学びました。この経験を

これからの高校生活をはじめ様々な事に役立てていきたいと思いました。とても貴重な体験ができて本当に良かったと思います。



村山 伶 議員

❖私が初めて子ども議会に参加して感じたことは、私たちの意見を真剣に答弁されていて町のことをよく考えてくれているんだなあとということです。それにものすごく緊張感があり議員として参加した私もとても緊張しました。でも、失敗することなくやりとげられたのが良かったです。

私は遊具について質問しました。質問して初めて知ることがたくさんありました。私はこの子ども議会でも貴重な体験をさせてもらいました。私たちが質問した事がこれからの上峰町の活

性化につながったといいと思います。自分の意見や思いをたくさんの方の前で伝えることの難しさを改めて感じましたが、今回このような機会を与えていただきありがとうございました。



山下 宏海 議員

❖私は最初子ども議会でも質問することは大変そうだなと思いました。終わった今は無事やりとげられてよかったという気持ちです。放課後に議案書を書いたり、発表の練習をしたり、本番にむけて準備をがんばりました。そして本番当日はたくさん練習したけど、これまでになく緊張しました。たくさんの方の前で伝えることができた。私は上峰町

の広告、企画について質問しました。答えはとても分かりやすく、資料までいただきました。今回の体験を今後生かしていけたらいいなと思います。今回わたしに貴重な体験をする機会を与えてくださった方々に感謝したいと思います。ありがとうございました。



岩崎 圭汰 議員

❖僕は子ども議員になった時は僕にとまるか不安でしたが、終わって見ればたくさんの方の得るものがあったなと思います。本番前日にリハーサルをした時はあまり緊張も失敗もせずに意見を述べることができました。しかし、本番では話すスピードが速くなってしまいました。僕は今回の子ども議会を通して普段から町の安

全面について考えていたことを直接伝えることができました。僕は子ども議会を通してたくさんの方の事を学びました。この経験を将来に生かしたいと思います。上峰町の議員さん、これから町をよりよくするためにたくさんの方の質問などを考え、みんなの住みやすい町にしたいです。



百武 澪香 議員

❖私は今回、子ども議会に参加させていただき、とても貴重な体験ができたと思っています。正直な所、質問内容を書いた紙を読めばいいのだから簡単だと考えていたのですが、人前で話をするという事は聞いてくださる方から自分の言葉、気持ちが伝わらないという意味がない、読むだけで伝わるのかと両親に聞

われ、本番前に何度も練習をしました。しかし、議員席で自分の順番を待つ時間は、とても長く感じられ、緊張と不安で泣きそうでした。

質問の内容は高齢者の福祉についてで、お年寄りの笑顔がいっぱい増えるような、人と人との触れ合いを中心とした取り組み等を教えていただきました。再質問にも丁寧に答えてくださりとても嬉しかったです。町役場の皆様、本当に有難うございました。

私は、子ども議会でも沢山の事を学びました。この経験を活かし、これからも頑張りたいと思います。





石松奈々美 議員

私は今回、子ども議会に参加し、保育のことについて提案しました。最初は、きちんと質問できるか不安だったけど、やるからには一生懸命やろうと思いました。私の質問、意見にたいし町執行部の方は詳しく答弁してくださいました。また、町執行部のみなさんが、上峰町をもっとよくするために、何時間もかけて、話し合いをされているという大変さがわかりました。町の活性化のためには、多くの人々の働きがあり、よりよい町に変わっていくことを実感しました。

私は、子ども議員になり、貴重な経験をさせていただきました。子ども議会を通して学んだことを、これから様々なことに活かしていきたいと思います。



末永 まり 議員

私は、子ども議会の議員になったとき、初めは「やりたくない」と思っていたけど、今では「やってよかった」と思いました。議員席に座った時は、とても緊張して、自分が思っていた以上に大変なことだと実感しました。はりつめた雰囲気



発表するのは、とても緊張しました。私の意見にたいし町長さんは、詳しくいねいに答弁して下さいました。上峰町をもっとよくするために、質問もできたのでよかったです。リハーサルの時よりも、落ちついてできたのでほっとしました。この体験を通して私が学んだことは、緊張した中でも自分の意見をはっきり言い、他の人の意見にも耳をかたむけてみることの大切さでした。今回の子ども議会では、自分たちの住む町について考えるよい機会となりました。



中村 仁哉 議員

ました。ありがとうございました。

はじめ子ども議会で質問するように言われて、僕につとまるかと心配だったけど、やるからには、一生懸命やろうと思いました。

僕は上峰中の環境について質問しました。リハーサルでも、とても緊張したけど、本番は更にガチガチでした。でも、その緊張の中でも、自分の意見をはっきり言うことができたので、本当にホッとしました。

僕の質問に対して、町の執行部の方は、真剣に答弁して下さい本当にうれしく思いました。町の方々が僕達の上中について考えてくれているということが分かり、よかったです。

子ども議会の経験を通して

て、いままであまり考えることのなかった事まで、考えることの大切さを学びま

した。本当に貴重な体験となりました。



上峰町議会 防犯パトロール隊発足

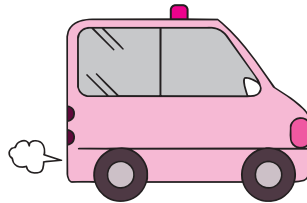
平成23年12月19日（月）、議員全員による町内の自主防犯パトロール隊が発足しました。

現在、小学校では、午前中は各種団体、午後はPTAの方々がパトロールをされており、町の商工会青年部でも挨拶運動・子ども見守隊の結成と町内の皆様、各種団体の皆様が、町の安心安全のために様々な場所での活動をされています。

我々議会も、安心安全と言葉で言うだけでなく、行動を起こすことが必要だと考え、議員全員一致でグリーンジャンパーを着用し、町内パトロールを実施することと決めました。

子ども達の安全確保と町内の犯罪抑止、道路の陥没や路肩の崩れ等の危険箇所及び不法投棄などの環境破壊防止等の見回り等々、町内全域をパトロールすることにより、上峰町の安心安

全の確保・環境の保全につとめてまいります。今後とも宜しくお願いいたします。



百条委員会告発・

不起訴

上峰町職員採用試験調査特別委員会における調査の結果、平成23年1月13日付で佐賀地方検察庁へ告発した件については、佐賀地方検察庁より平成23年10月7日付で、不起訴処分の通知がありました。これを受け、議会として今後どのように対応していくか慎重審議した結果、新たな確証がないかぎり、再告発等はすべきでないことで一致し、今後の動向を見守っていくことと決定しましたので、報告いたします。



文化協会サークル 紹介

1

上峰町リズムダンス カトレアクラブ

私達は佐賀県リズムダンス研究会のインストラクター、碇惇子先生の指導のもと現在17名の会員で上峰町民センター1・2階で、毎週土曜日午前10時より11時30分まで練習しています。年齢には関係なく普通の主婦の方々ばかりです。リズムに合わせて体を動かし日々の生活の元気の源として楽しみながら、そして毎年1

回開催されます上峰町文化祭の演芸発表では全員参加で出演しております。

また、介護老人福祉施設「野菊の里」、グループホーム「かがやきの里かみみね」等の施設を訪問し、ボランティア活動もしております。

カラオケ教室の発表会等でリズムダンスを踊るなど、年に数回イベントにも出演しており、皆様に大変喜んでいただいております。

お気軽に見学にお越し下さ

上峰町囲碁クラブ

私たち囲碁クラブは、発足



して早18年余りになります。多いときには50名程の会員がおりましたが、皆さん年を重ね、現在のとおりです。

棋力は上が六段で下が三級位です。町民センター建設とともに月1度の月例大会を始めて209回目になりました。大会は対局6局争いで優勝者を決めます。そして、1年間の成績を集計して年間の表彰式を行い、昇段昇級を決めます。また、昨年から年2回、おたっしや館主催の大会を

い。お待ちしております。

連絡先 小串みどり

☎0952-52-9856



行っており、毎週水曜日には、皆さんと風呂に入り囲碁を楽しんでいます。毎年夏には1泊2日の旅行と、暮れには忘年囲碁大会も行っております。

今後も囲碁を絶やさないよう頑張っていきたいと思えます。よろしかったら見学され囲碁を始められてはいかがでしょう。

連絡先 稲益 紘夫

☎0952-52-6089

金栗 宏征

☎0952-52-9689

各種行事への参加 (10月~12月)

- 10月1日 郡内議員グラウンドゴルフ大会
- 10月2日 上峰小学校運動会
- 10月5日 市町村行政講演会
- 10月8日 ひよこ保育園運動会
- 10月9日 町民体力づくり体育大会
- 10月10日 目達原駐屯地創立記念行事
- 10月22・23日 米多浮立
- 11月3日 町民文化祭
- 11月4日 上峰中学校文化発表会
- 11月10日 区長会との懇談会
- 11月13日 消防団防災訓練
- 11月18日 青少年健全育成大会
- 11月22日 同和問題市町講座
- 11月27日 上峰幼稚園お遊戯会
- 12月18日 おたっしや館もちつき交流会



おたっしや館もちつき交流会

あとがき

“絆の大切さを

痛感の1年”

12月は今年最終の議会となりました。議員全員が大震災の教訓を深く噛みしめ、絆の大切さを教えられた1年でした。

議会としても、議員により防犯パトロールの実施等それぞれの分野において町民の期待に応えることができるよう、より一層努力すべきと思っております。

また本号においては、上峰中学校「子ども議会」を終えた子ども達の感想文についても掲載させていただきました。

今年度4回目の「議会だより」の発行となりましたが、常に新たな気持ちで取り組み、町民の皆様に期待されるよう、努力して参りたいと思っております。

議会だより

広報編集委員会

委員長 林 眞敏

副委員長 原田 希

委員 碇 勝征

委員 橋本 重雄

委員 寺崎 太彦